

ICT 通信

R5. 4. 26
No. 1

はじめに

これからの社会を生きていくため必要不可欠な ICT の活用能力。

ICT 機器を用いた学習では、多くの情報や動画へ触れることができ、従来の黒板・ノート・教科書だけを使った勉強よりも学習の幅を広げることができます。また、リアルタイムで日本中、世界中の人と交流することも可能になっています。さらに、クイズやデジタルドリルを活用することによって、生徒一人ひとりの理解力や個性に応じて最適化させた「個別最適化」の学びにつながっていきます。

ICT 通信は、令和 5 年度利尻中学校の教育活動における ICT 活用の場面を紹介することを目的としています。利尻中学校の生徒一人ひとりが、生き生きと学びに向かい、学びを活かす姿をお届けしたいと思います。

『最後の晚餐』を味わう ～なぜダ・ヴィンチはこう描いたのか～



4 月 24 日(月)5 時間目、2 年生の美術科授業。

誰もが一度は見たことのある、レオナルド・ダ・ヴィンチの「最後の晚餐」を題材とした鑑賞の授業です。

誰がユダなのか？なぜそう考えた？
なぜダ・ヴィンチはこう描いたのか？



絵の中で何が起きているのか。
なぜそう思うのか。



ICT を活用した鑑賞の時間。生徒たちは、作品の注目した箇所を拡大し、見方や感じ方を深めていました。じっくりと自分の思考を巡らせながら、『最後の晚餐』に込められた表現の工夫を味わう姿が印象的でした。